第 10 回微動の会　参加報告
日時：平成 30 年 9 月 28 日から 9 月 30 日
場所：秋田県男鹿市温泉旅館ゆもと
岩手大学参加者：山本，齊藤，大学院生 1 名，4 年生 5 名

微動の会は，微動に興味がある全国の研究者，技術者が集まる研究会です．今年は秋田県男鹿市で開催となりました．参加者による研究などの話題提供だけでなく，見学会，合同の観測会も実施されます．残念ながら今年は台風の影響で観測会は中止になってしまいました．ただしせっかく機器を持ち込んだのでただでは帰れません．結局我々は何カ所かで小雨の中微動測定を実施して戻りました．

微動の会の参加者の専門分野は，理学の地震学，工学の土木，建築の研究者や技術者だけでなく，情報の専門家や機器開発メーカーや高校教員，行政のかたまで多岐にわたります．普段は予算の関係上，大学院生くらいしか会に連れていけませんでしたが，今年度も隣県で開催することとなりましたので公用車を利用して 4 年生も連れて参加させることとしました．4 年生ではまだ研究の詳細まではわからないようでしたが，いろいろな分野のかた交流できてよい経験になったようです．次回は遠方のようです．大学院希望者なら連れていけるかも？

研究に関する議論は白熱．大学院 1 年生の萬谷君も発表．議論は尽きず，なんと 1 時間も！

観測会の本番が中止．ただし，ハドルテストは実施．これだけセンサーが並ぶと壮観（相関は？）．オレンジ 410．イエローAtom．ホワイト JU．知っている人は知っている名前．

今年は観測会が中止．岩手大学は小雨の中，２カ所で測定実施．O の S さん K さんも雨の中測定した模様．